平成30年度 昭島市立東小学校経営方針

校長 瀧島 啓司

世界を見据え、子どもたちに「生きる力」を!

学力

基礎学力の向上 二極化の解消 思考力の伸長 教師の授業力向上 日本の伝統・文化育成 校内研究の推進(算数) サタデースクール

体 力

体力の向上・食育の推進体育・健康指導の充実オリンピック・パラリンピック教育の推進東ンピックの取組校庭の芝生化東小のきまり遵守元気なあいさつ

特別支援

校内支援体制の充実 いじめ・不登校ゼロ ユニバーサル デザインの授業 人間理解教育 特別支援教育の推進 特別支援教室 巡回指導拠点校

「たくましい東っ子」の育成

<学 カ> 基礎基本となる学力の定着・思考力の伸長、教師の授業力向上

- (1) 新学習指導要領等に基づき、地域や学校の実態、児童の心身の発達段階や特性に応じた教育
- (2)「生きる力」を育むことを目指し、基礎学力の定着・向上、家庭や地域と協力した基本的な生活習慣や 社会性の育成
- (3) 学力調査(4・5・6年)の結果を踏まえた学力の二極化の解消
- → 授業改善推進プラン、算数習熟度別学習(1~6年の全学年)、サタデースクール、放課後・夏季休業中補習
- (4) 東小学校の教師の授業力向上(校内研究の充実:新学習指導要領の方向性に沿った算数の研究)
- (5)「日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成」に向けた指導の充実

<体 カ> 健やかな心と体の育成

- (1) 児童の発達段階を考慮し、教育活動全体を見通した体育・健康に関する指導の充実
- (2) オリンピック・パラリンピック教育の推進と体育学習の展開
- (3) 体カテストの結果を踏まえたバランスのとれた体力の増進(敏捷性・短距離走力・投力の向上)
- (4) 東ンピックの継続により、日常的に運動に親しむことによる心身ともに健康な児童の育成
- (5) 校庭の芝生化により、運動に親しみやすい環境整備
- (6) ランチルームを活用し、栄養教諭・学校給食共同調理場と連携しながらの食育の推進
- (7) 「東小のきまり」の遵守と元気なあいさつの励行

<特別支援> 特別支援教育の充実による人間理解教育の推進

- (1) Hyper-QUを活用した、児童が安心して学習・活動できる学級経営の推進
- (2) 特別支援コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実による、児童一人一人の状況に応じた 支援の実施
- (3) 校内委員会を核とした、悩みや相談の即時対応・即時解決
- (4) アンケート等の取組を生かした、いじめは絶対に許さない指導の徹底(いじめ・不登校ゼロ)
- (5) ユニバーサルデザインを意識した授業作り・環境作り
- (6) 大空学級があることを生かした特別支援教育の推進
- (7) 教育の原点である特別支援教育=人間理解教育